

事務事業名	花壇・公共緑地等維持管理事業		所属部局	農林商工部	単位番号	6225				
			所属課室	みどり自然課	課長名	戸栗 香				
	☐ 実施計画事業		所属担当	花とみどりの推進	担当署名	藤巻 和彦				
基本政策	基本計画	III うるおいと利便性のある都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目
	計画	13 都市空間の整備		01	一般	0	8	0	4	0
政策	体系	21 安らぎ空間の整備	事業区分	☐ 国の制度による義務的事業 ☐ 施設等維持管理事業 ☐ 県の制度による義務的事業 ☐ 補助金交付事業 ☐ 市の制度による義務的事業 ☒ その他の事業 ☐ 義務化されている協議会等の負担金						
施策	体系	21 安らぎ空間の整備								
事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (開始年度 年度)		法令根拠	山梨県緑化計画 南アルプス市緑の基本計画						
	☐ 期間限定複数年度 (年度)									
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載			事業費の主な内訳 (22年度)						
	★花壇・公園緑地等維持管理事業 美しい自然と調和した花とみどりの街並みを形成するため、市内の公共花壇や緑地等の維持管理を委託する事業①櫛形地区花植栽、道路・花壇管理委託・櫛形地区の道路植栽・公共花壇への花苗の植栽と維持管理②滝沢川アヤマ花壇管理業務委託・滝沢川アヤマ花壇の維持管理③アヤマ育苗ふれあい農園草刈業務委託・アヤマの育苗を便途に、本市山寺宇下屋敷に借地している農地2068㎡の未使用地の草刈に対する業務委託④若草桜並木消毒作業委託・鏡中地区内桜並木252本の病害虫防除作業 (消毒4回/年) 近くに近年移植した河津桜の維持管理⑤あやめが丘斜面草刈業務委託・あやめが丘斜面の草刈業務 (2回～3回/年)			項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千円)						
				手数料 76 その他委託料 4,217						
				不動産借上料 100						
				計 4,393						

1 現状把握 (DO)

1) 事務事業の目的と指標

① 活動	
22年度活動実績	市内の公共花壇や緑地等の維持管理の委託・櫛形地区花植栽、道路・花壇管理・滝沢川アヤマ花壇管理業務・若草桜並木管理等の委託・飯丘桜並木維持管理
23年度活動予定	①櫛形地区花植栽、道路・花壇管理委託 ②滝沢川アヤマ花壇管理業務委託 ③若草桜並木消毒・維持管理作業委託 ④アヤマが丘斜面草刈業務委託 等
② 対象 (この事務事業は誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	
市内の公園緑地や公共花壇や緑地等の維持管理の委託・櫛形地区花植栽、道路・花壇管理・滝沢川アヤマ花壇管理業務委託 2.滝沢川アヤマ花壇管理業務委託 3.若草桜並木消毒作業委託・若草桜並木管理委託 4.アヤマが丘斜面草刈業務委託	
③ 意図 (この事務事業により対象をどのような状態にしていのか、どのように変えるのか)	
・適正な維持管理が行われることによって、彩りのある街並みがつくられる。	
④ 上位目的 (どのような結果に結び付けるのか)	
・よりいっそう美しい自然と調和した花とみどりの街並みを形成する。	

⑤ 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア 委託事業	ヶ所
イ	
ウ	
⑥ 対象指標 (対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア 植栽の必要な市内の公共花壇や緑地等の数	個
イ 維持管理している桜の数	本
ウ 維持管理している緑地等の面積	m
⑦ 成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア 適正な業務委託の実施	件
イ	
ウ	
⑧ 上位成果指標 (結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア 花とみどりのまちづくりが進んでいると感じる市民の割合	%
イ	

(2) 事業費・指標の推移		単位	21年度 (決算・実績)	22年度 (決算・実績)	23年度 (予算・目標)	24年度 (次年度計画・目標)	25年度 (計画・目標)	26年度 (計画・目標)	最終 (トータルコスト・目標)	年度
年間 トータル コスト	事業費	国庫支出金	千円							
		県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		一般財源	千円	4,715	4,262	4,190	4,123	4,049	4,049	
		事業費計 (A)	千円	4,715	4,262	4,190	4,123	4,049	4,049	0
	人件費	正規職員従事人数	人	1	2	2	2	2	2	
		延べ業務時間	時間	640	640	640	640	640	640	
		人件費計 (B)	千円	2,855	2,855	2,536	2,536	2,536	2,536	0
		(A)+(B)	千円	7,570	7,117	6,726	6,659	6,585	6,585	0
活動指標		ア ケ所	7.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
		イ ウ								
対象指標		ア 個	498.0	423.0	423.0	423.0	423.0	423.0		
		イ 本	252.0	252.0	252.0	252.0	252.0	252.0		
		ウ m	51,510.0	51,510.0	51,510.0	51,510.0	51,510.0	51,510.0		
成果指標		ア 件	7.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
		イ ウ								
上位成果指標		ア %								
		イ								

(3) この事務事業を取り巻く状況 (対象者・社会状況等) の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成15年度より、美しい自然と調和した花とみどりの街並みを形成するため、市内の公共花壇や緑地等の維持管理を委託。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	美しい街並みを形成する取り組みが、自治会、団体等で行われてきた。
③ 事務事業に対して関係者 (市民、事業対象者、議会等) からどんな意見・要望が寄せられているか?	

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	☒ 取り組みしている ⇒ [内容↓] ☐ 取り組みしていない ⇒ [理由↓]
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過 (取り組みしていない場合はその理由)	事務事業実施にあたっての効率化を図ってきた。
③ H 22年度に実施した改革改善の内容	旧若草町当時から、同地区の桜並木の管理を地元市民団体 (桜友会上会) と造園業者に分けて委託していた事業について一本化することによって事業経費の削減を図る。

事務事業名	花壇・公共緑地等維持管理事業	所属部	農林商工部	所属課	みどり自然課
-------	----------------	-----	-------	-----	--------

2 評価 (Check1) 担当者による事後評価 (複数年事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	☐ 結びついていない (見直し余地がある) ⇒ [理由↓] ⇒ 3評価 (Check2)・4今後の方向性に反映 ☒ 結びついている ⇒ [理由↓] 美しい自然と調和した花とみどりの街並みを形成するため、市内の公共花壇や緑地等の維持管理を委託
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？民間やNPOに委ねることは可能か？	☐ 見直し余地がある ⇒ [理由↓] ⇒ 3評価 (Check2)・4今後の方向性に反映 ☒ 妥当である ⇒ [理由↓] 美しい自然と調和した花とみどりの街並みを形成し、生活環境の保全を保つためには、税金の投入は必要である。
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	☐ 見直し余地がある ⇒ [理由↓] ⇒ 3評価 (Check2)・4今後の方向性に反映 ☒ 適切である ⇒ [理由↓] 美しい花とみどりの街並みを形成し、生活環境の保全を保つには、維持・継続していくことは妥当である。
有効性 評価	④成果の向上余地 事務事業のやり方・進め方を変えることで成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	☒ 向上余地がある ⇒ [理由↓] ⇒ 3評価 (Check2)・4今後の方向性に反映 ☐ 向上余地がない ⇒ [理由↓] 委託事業先の再検討が必要
	⑤類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	☐ 類似事務事業がある ⇒ (類似する事務事業の名称を記入↓) ☐ 統合・連携ができる ⇒ [理由と具体案↓] ⇒ 3評価 (Check2)・4今後の方向性に反映 ☐ 統合・連携ができない ⇒ [理由↓] ☒ 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	☐ 影響なし ☐ 影響あり ⇒ [理由と影響の内容↓] ☐ 休止・廃止ができる ☒ 休止・廃止できない ⇒ [理由↓] 南アルプス市緑の基本計画に則った事業を展開しているので休止・廃止はできない。
効率性 評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費 (コスト) を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	☒ 削減余地がある ⇒ [理由・具体案↓] ⇒ 3評価 (Check2)・4今後の方向性に反映 ☐ 削減余地がない ⇒ [理由↓] 委託事業経費の削減のため、契約内容の見直
	⑧人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？ (事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	☐ 削減余地がある ⇒ [理由・具体案↓] ⇒ 3評価 (Check2)・4今後の方向性に反映 ☒ 削減余地がない ⇒ [理由↓] 委託事業を行うため削減はできない。
公平性 評価	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	☒ 見直し余地がある ⇒ [理由・具体案↓] ⇒ 3評価 (Check2)・4今後の方向性に反映 ☐ 公平・公正である ⇒ [理由↓] 一部の地域に偏った予算配分が見られ、今後市内全域を見直し公平性を期すよう努める。

3 評価 (Check2) 担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括 (事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ② 有効性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ③ 効率性 ☐ 適切 ☒ 見直し余地あり ④ 公平性 ☐ 適切 ☒ 見直し余地あり	目的の妥当性及び有効性については、問題ないが委託業務の事業費の効率性については、アヤマ花壇の管理費において、アヤマを育てる会とシルバー人材センタに分けて業務委託しており、非効率である。今後、アヤマを育てる会に一本化できるよう考えてもらいたい。また、花とみどりの推進事業同様に一部地域に偏った予算配分になっており、今後公平性を期す必要がある。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性 (Check1の結果から定める)・・・複数選択可		(3) 改革・改善による方向性																						
☐ 廃止 (目的妥当性①、②、③の結果) ☐ 休止 (目的妥当性①、②、③の結果) ☐ 必要性検討 (目的妥当性①、②、③の結果) ☒ 事業統合・連携 (有効性⑤の結果) ☐ 成果向上 (有効性④の結果) ☒ コスト削減 (効率性⑦、⑧の結果) ☒ 公平性改善 (公平性⑨の結果) ☐ 現状維持 (全評価項目で適切)		<table><tr><th colspan="2" rowspan="2"></th><th colspan="3">コスト水準</th></tr><tr><th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr><tr><th rowspan="3">成果水準</th><th>向上</th><td>☐</td><td>☒</td><td>☐</td></tr><tr><th>維持</th><td>☐</td><td>☐</td><td></td></tr><tr><th>低下</th><td>☐</td><td></td><td></td></tr></table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要				コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	☐	☒	☐	維持	☐	☐		低下	☐		
		コスト水準																						
		削減	維持	増加																				
成果水準	向上	☐	☒	☐																				
	維持	☐	☐																					
	低下	☐																						
(2) 改革改善案について		(5) 事務事業優先度評価結果																						
① 契約内容の見直し		成果優先度評価結果																						
②		⑩																						
③																								
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策		コスト削減優先度評価結果																						
① 契約内容見直しのため、契約先の実績を踏まえて契約。		⑥																						
②																								
③																								